

分科会開催報告書

報告日	平成31年 2月 27日	報告者	小幡友子
分科会名	浮雲俳句会	開催テーマ	127回浮雲俳句会
開催日時	平成31年2月24日(日) 午前9時30分～午前11時30分	開催場所	能見台地区センター多目的室—A—
参加人数	“わ”の会会員	男11名	女5名
		合計	16名
		欠席者	1名

実施内容

第127回例会は、兼題①春夕月②動物(初春)他に当季雑詠2句。計4句。句会は、大川一馬会員による添削披露及び、小幡とも女会員による選句の披講の後、北野主幸から、天・地・人賞及び、特選5句、佳作7句の発表と、夫々の句についての論評があった。

天賞句	風ひとつ遺伝子目覚む梅真白	和 女
地賞句	帯解き心解きて春夕月	とも女
人賞句	企ては月面吟行春の夢	一 馬
特選句	夕畦田コントラバス弾く牛蛙	三 洋
	爺ひよいと室見の岸の白魚舟	國 眼
	陽炎へる「平潟」「野島」を跨ぐ橋	勇 平
	老いの身も心も縮む余寒かな	十 九
	あづまやの裏木戸塞ぐ臥竜梅	二 祥

会員高点句

11点句	たびら雪一輪の香も包みをり	あきえ
7点句	ここのそぢ過ぎたる老いの梅二月	一 清
6点句	帯解き心解きて春夕月	とも女

次回の予定

平成31年3月24日(日)午前9時30分～午前11時30分
能見台地区センター多目的室—A—第128回例会は、兼題①宇宙②植物(仲春)他に当季雑詠2句。
披講 小俣一祝会員